

様式第2号—2 (第4条関係)

煙火消費計画書

| | | | |
|---------------------------|--|---------|----------|
| 消費の方法 | 打揚方法 <input type="checkbox"/> 単発 <input type="checkbox"/> 連発 固定方法 <input type="checkbox"/> ブロック <input type="checkbox"/> 土のう <input type="checkbox"/> その他 () 点火方法 <input type="checkbox"/> 導火線 <input type="checkbox"/> その他 () 煙火置場 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし | | |
| 製造業者若しくは販売業者の氏名又は名称及び所在地 | | | |
| 打揚業者の氏名又は名称及び所在地 | | | |
| 危害予防の方法 | 警戒の方法 別図のとおり立入禁止区域を設け、警戒員 名を配置する。 防火措置 <input type="checkbox"/> 消火用水 <input type="checkbox"/> 消火器 <input type="checkbox"/> その他 () 防護措置 打揚の際の衝撃により、打揚筒の方向が変化しないよう確実に固定する。 不発処理 筒内における不発は、多量の水を注入し、燃え残りの星等は、速やかに回収し水に浸す。 | | |
| 連絡体制の確保 | 主催責任者 電話 打揚現場責任者 電話 管轄警察署 電話 管轄消防署 電話 | | |
| 消費場所において火薬類を取り扱う必要のある者の氏名 | 作業区分 | 氏名 (年齢) | 手帳の種類・番号 |
| | 点火・補助 | | |
| | | | |
| | | | |

添付書類

- 1 消費場所の地図 (案内図)
- 2 消費場所平面図 (打揚場所、立ち入り禁止区域の範囲及び設置方法 (カラーコーン、ロープ、バリケード等の配置)、保安距離、防火措置 (防火用水や消火器の設置位置及び数量)、警備員の配置等を記載)
- 3 必要に応じ土地建築物等所有者の承諾書 (学校又は公園、道路等の使用許可、河川使用届他)
- 4 手帳の写し (申請に間に合わない場合は、煙火協会への手帳交付申請書の写し又は手帳取得に係る「保安講習の講師名」及び「保安講習受講日(予定日)」を手帳の種類・番号欄に記載し、手帳交付後に写しを提出する)